

ホクト株式会社

2022年3月期第2四半期 決算説明資料
(連結)

2021年11月



1. 2022年3月期第2四半期 決算報告(連結)

2. SDGsへの取り組みについて

3. 参考資料

◆ 連結業績

(百万円)

	当期実績	前年実績	前年同期比
売上高	31,497	33,610	—
営業利益	△913	997	—
当期利益	△612	528	—

◆ 個別業績

(百万円)

	当期実績	前年実績	前年同期比
	21,043	23,498	—
	△1,382	683	—
	△721	465	—

**国内は、きのこの価格が野菜相場安の影響を受け軟調に推移し、減収減益。
海外は、主にアメリカでの販売が改善。**

◆ 事業別業績

(百万円)

	国内きのこ事業		海外きのこ事業		加工品事業		化成品事業	
	当期実績	前年実績	当期実績	前年実績	当期実績	前年実績	当期実績	前年実績
売上高	19,782	22,449	2,875	2,172	3,576	4,081	5,262	4,907
営業利益	△535	1,659	322	119	152	335	60	△111

※「収益認識に関する会計基準」等を当第1四半期連結会計の期首から適用しており、2022年3月期第2四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっており、対前年同四半期増減差額、前年同四半期増減率は記載しておりません。

▶▶ 2022年3月期第2四半期 連結決算(対前年比)

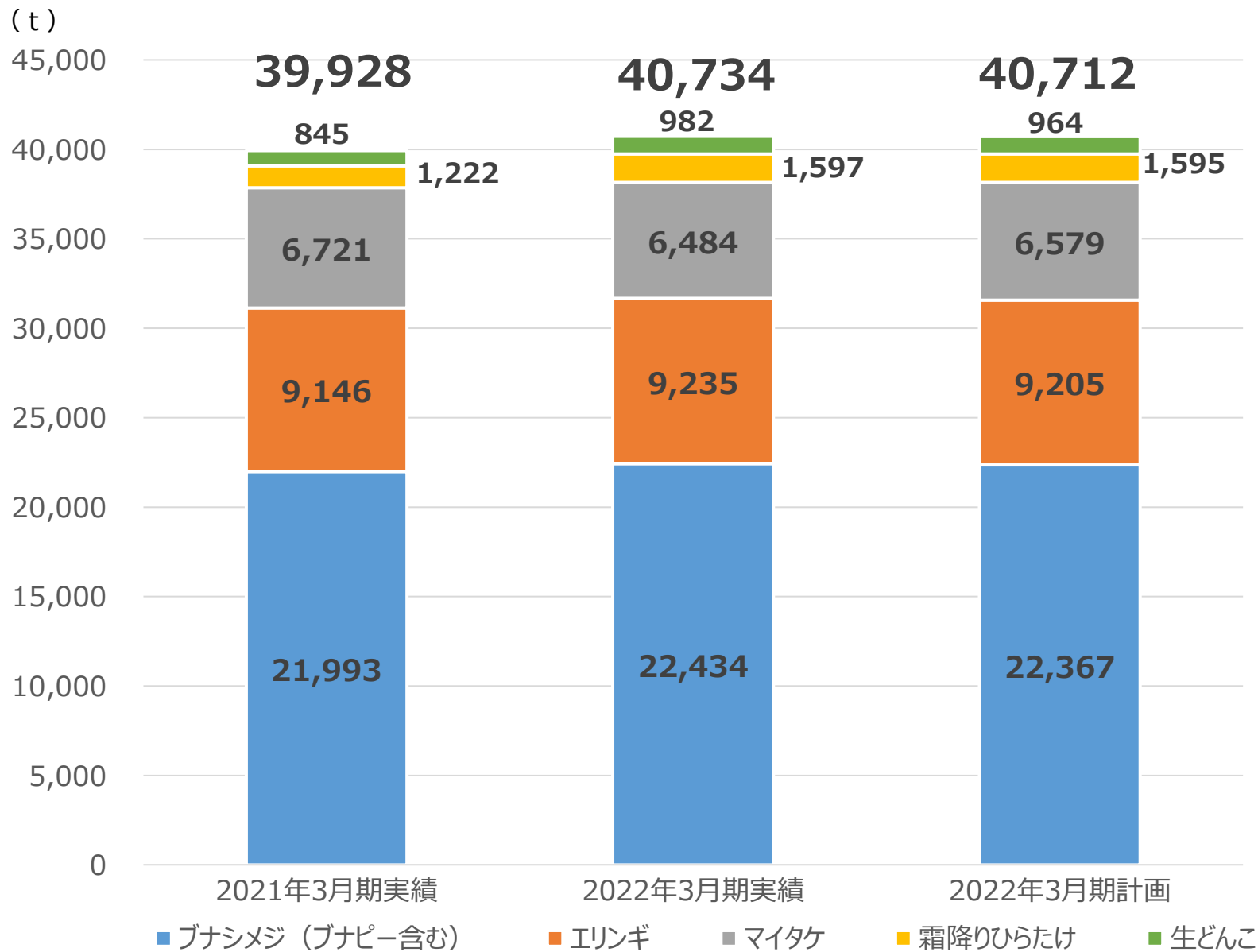


(百万円)

	2021年3月期 第2四半期	2022年3月期 第2四半期	前年同期差	前年同期比
売上高	33,610	31,497	—	—
売上総利益	8,423	6,190	—	—
売上総利益率	25.1%	19.7%		
販管費	7,425	7,103	—	—
営業利益	997	△913	△1,911	—
営業利益率	3.0%	△2.9%		
経常利益	980	△725	△1,706	—
経常利益率	2.9%	△2.3%		
当期純利益	528	△612	△1,140	—
当期純利益率	1.6%	△1.9%		
一株当たり利益	16.88円	△19.45円		

※「収益認識に関する会計基準」等を当第1四半期連結会計の期首から適用しており、2022年3月期第2四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっており、対前年同四半期増減差額、前年同四半期増減率は記載しておりません。

▶▶ 2022年3月期第2四半期 きのこ生産量の推移(連結)



▶▶ セグメント別概況(対前年比)

(百万円)

		2021年3月期 第2四半期	2022年3月期 第2四半期	前年同期差	前年同期比
国内きのご事業	売上高	22,449	19,782 (△400)	—	—
	営業利益	1,659	△535	△2,194	—
海外きのご事業	売上高	2,172	2,875	703	132.4%
	営業利益	119	322	203	269.2%
加工品事業	売上高	4,081	3,576 (△1)	—	—
	営業利益	335	152	△182	45.5%
化成品事業	売上高	4,907	5,262 (△95)	—	—
	営業利益	△111	60	171	—

※「収益認識に関する会計基準」等を当第1四半期の期首から適用しており、括弧内の数値はその影響額を記載しております。また、2022年3月期第2四半期に係る各数値については、当該会計基準を適用した後の数値となっており、対前年同四半期増減差額、前年同四半期増減率は記載しておりません。

	当社前年対比	当社計画対比
ブナシメジ	87.1%	96.4%
エリンギ	89.4%	97.5%
マイタケ	86.6%	98.4%
霜降りひらたけ	83.9%	83.9%

好天の日が続き、野菜が潤沢に供給され野菜相場が安値で推移したことがきのこの単価にも影響し、軟調に推移。

	当社前年対比	当社計画対比
ブナシメジ	102.3%	100.3%
エリンギ	100.2%	100.2%
マイタケ	94.5%	98.0%
霜降りひらたけ	130.7%	100.1%

生産量ほぼ計画通り

		2021年3月期 第2四半期	2022年3月期 第2四半期	前年同期差	前年同期比
アメリカ	売上高	714万\$	1,146万\$	431万\$	160.4%
	営業利益	△128万\$	1万\$	130万\$	—
	為替	105.80	111.92		
台湾	売上高	307百万NT\$	321百万NT\$	13百万NT\$	104.5%
	営業利益	55百万NT\$	67百万NT\$	11百万NT\$	121.3%
	為替	3.64	4.02		
マレーシア	売上高	1,091万RM	1,074万RM	△16万RM	98.5%
	営業利益	98万RM	43万RM	△54万RM	44.3%
	為替	25.45	26.72		

▶▶ 2022年3月期2Q 連結決算(対計画比)

(百万円)

	期初計画	2022年3月期 第2四半期	計画差	計画比
売上高	32,700	31,497	△1,202	96.3%
売上総利益	7,000	6,190	△809	88.4%
売上総利益率	21.4%	19.7%		
販管費	7,870	7,103	△766	90.3%
営業利益	△870	△913	△43	—
営業利益率	△2.7%	△2.9%		
経常利益	△790	△725	64	—
経常利益率	△2.4%	△2.3%		
当期純利益	△620	△612	7	—
当期純利益率	△1.9%	△1.9%		
一株当たり利益	△19.69円	△19.45円		

(百万円)

		期初計画	2022年3月期 第2四半期	計画差	計画比
国内きのご事業	売上高	21,143	19,782	△1,360	93.6%
	営業利益	△162	△535	△373	—
海外きのご事業	売上高	2,462	2,875	413	116.8%
	営業利益	145	322	177	221.3%
加工品事業	売上高	4,117	3,576	△541	86.8%
	営業利益	205	152	△53	74.2%
化成品事業	売上高	4,991	5,262	271	105.4%
	営業利益	△52	60	112	—

		期初計画	2022年3月期 第2四半期	計画差	計画比
アメリカ	売上高	960万\$	1,146万\$	185万\$	119.3%
	営業利益	△50万\$	1万\$	52万\$	—
	為替	105.00	111.92		
台湾	売上高	315百万NT\$	321百万NT\$	6百万NT\$	102.0%
	営業利益	45百万NT\$	67百万NT\$	21百万NT\$	148.2%
	為替	3.55	4.02		
マレーシア	売上高	1,216万RM	1,074万RM	△141万RM	88.4%
	営業利益	28万RM	43万RM	15万RM	155.5%
	為替	25.00	26.72		

1. 2022年3月期第2四半期 決算報告(連結)

2. SDGsへの取り組みについて

3. 参考資料

ホクトグループは、昨年11月に中期経営計画を発表しました。今回、同計画の最高指針である「社是」及び、経営ビジョンのキーワードである「健康」と「社会的責任」を中核に据え、私たちの目指す「未来を笑顔に」を実現するため、SDGsの「4つの取り組みテーマ」と、それぞれの重点活動を定めました。社会そして企業のサステナビリティの重要性を認識し、全社で取り組みます。



中期経営計画

社 是

【 5つの満足 】

「消費者の満足」 「取引先の満足」 「地域社会の満足」
「株主の満足」 「社員の満足」

経営ビジョン①

きのこで健康を届けることを使命に市場と消費を拡大する

経営ビジョン②

利益の創出と企業の社会的責任を両立する

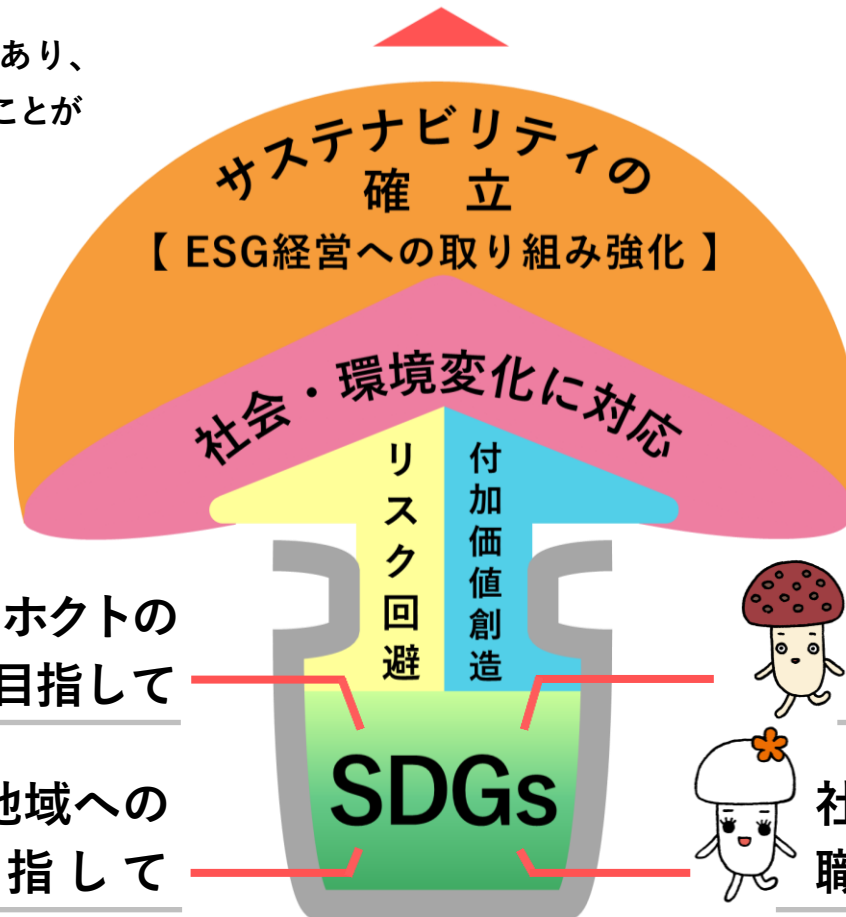
付加価値の創造と環境・社会の変化に伴うリスクへの対応をサステナビリティ確立のチャンスと捉え、SDGsに取り組みます。

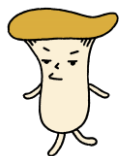
取り組みテーマ	貢献できるSDGs	ESGの視点
<p>【環境にやさしい“ホクトの仕事”の確立を目指して】 地球環境の保全に向け、CO²排出抑制、プラスチック削減、使用済み原料の再利用に取り組みます。</p>		<ol style="list-style-type: none"> 1. 気候変動・環境汚染をビジネス上のリスクと捉えたCO²排出量及びプラスチック削減への取り組み 2. 循環型社会の実現に向けての資源再利用の取り組み
<p>【“きのこ”による健康生活の普及を目指して】 健康に資するきのこの付加価値向上の研究に取り組むと共に、毎日の食事にきのこを取り入れる生活習慣を提案し、世界に健康を届けます。</p>		<ol style="list-style-type: none"> 1. きのこの効果効能の研究への取り組みと健康と安心・安全の提供
<p>【社会及び地域への貢献を目指して】 心身の健康を育むスポーツ、文化及び科学の振興と発展、地域社会・経済の活性化に積極的に関与します。</p>		<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域社会の活性化に向けた投資と取り組み 2. 科学の振興に向けた非営利団体への助成と人材育成への取り組み
<p>【社員の幸せに繋がる職場を目指して】 安全かつ潤いと活力のある職場環境づくりを通し、働き甲斐のある会社を実現します。女性の活躍、ダイバーシティを推進します。</p>		<ol style="list-style-type: none"> 1. 従業員の健康と安全の推進 2. 機会均等と労働の多様性の推進


ステークホルダーからの支持
社是の実現


SDGsとESGは表裏一体であり、
サステナビリティを追求することが
その本質と考えています。


将来的には、SDGs活動を進化させ、
ESG経営に本格的に取り組むことが、
ホクトグループの経営理念である
「社是」の実現に繋がると確信
しています。



 環境にやさしい“ホクトの
仕事”の確立を目指して

 “きのこ”による健康
生活の普及を目指して

 社会及び地域への
貢献を目指して

 社員の幸せに繋がる
職場を目指して

貢献できるSDGsの全体像を示しました。

取り組みテーマ	1 貧困をなくそう	2 質の高い雇用を創出	3 健康と長寿を促す	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現	6 安全な水とトイレを世界中に	7 再生可能エネルギーを普及	8 働きがい、経済成長を促進	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくって消費する責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップを世界に広げよう		
環境にやさしい“ホクトの仕事”の確立を目指して							○	○				○	○					○	
“きのこ”による健康生活の普及を目指して		○	○																
社会及び地域への貢献を目指して				○	○				○										○
社員の幸せに繋がる職場を目指して					○			○		○									
全体	○	○	○	○	○		○	○	○	○			○	○					○

各取り組みテーマとそれを主導する事業部門との関係を示しました。

取り組みテーマ	国内きのこ部門	海外きのこ部門	加工品部門	生産部門	開発研究部門	管理部門	化成品部門
環境にやさしい“ホクトの仕事”の確立を目指して		○	○	○	○		○
“きのこ”による健康生活の普及を目指して	○	○	○		○		○
社会及び地域への貢献を目指して	○			○		○	
社員の幸せに繋がる職場を目指して		○				○	

🌱 環境にやさしい“ホクトの仕事”の確立を目指して



【重点活動①】CO²排出量及びプラスチック使用量の削減

🌱 太陽光発電の導入によるCO²排出量の削減

- PPA方式により「小諸きのごセンター」「広島きのごセンター」「三重きのごセンター」に順次、太陽光発電を導入することにより見込まれる削減量です。
- センター建屋の構造等にも配慮し、他工場・グループ会社への展開を検討してまいります。

< CO²年間削減見込量 > ※ 2020年度の排出係数に基づく

2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
647t	1,314t	949t
累計		
647t	1,961t	2,910t



🌱 (1) きのご包装の見直しによるプラスチック使用量の削減

- 主たる取り組みとして、霜降りひらたけのパッケージを順次、トレーからピローに変更し、プラスチック使用量を削減します。従来どおりの包装を継続した場合の各期の使用量を基準とした削減見込量です。

< プラスチック年間削減見込量 >

2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
29t	113t	25t
累計		
29t	142t	167t



🌱 (2) 化成品事業部門におけるプラスチック削減に向けたお取引先への提言

- 使用トレーの薄肉化や袋への切換え提案等、プラスチック使用量削減に向けた取り組みを推進します。

【重点活動②】循環型社会の実現

🌱 (1) きのご栽培使用済み培地の再利用

- 既に、堆肥・飼料として再利用に取り組み、安定した再利用を実現しています。今後は、バイオマス発電燃料としての利用にも取り組み、その付加価値を高めます。

🌱 (2) 化成品事業部門におけるリサイクル活動促進

- 使用済みトレーの回収業務、劣化した使用済みきのご栽培瓶等廃棄プラスチックの粉碎・再利用を推進します。



“きのこ”による健康生活の普及を目指して



【重点活動①】健康的な食生活の提案

 (1) 腸内環境改善・免疫力向上等に向けた機能性研究と機能性向上に資する新品種開発及び栽培方法確立への取り組み

 (2) “きのこで菌活”の推進

- 毎日の食事にきのこを取り入れる“きのこで菌活。”をこれからも提唱し、子供達の工場見学、全国教育機関或いは各コミュニティでの食育活動を継続します。そして、これらの活動を更に魅力あるものにするため、「きのこの効果効能」「健康メニュー」の発信に取り組みます。



【重点活動②】安全性と信頼性の確保

 (1) GLOBALG.A.P. 認証の継続による適切な生産活動の持続

 (2) 外部分析機関による定期的な残留農薬検査・重金属検査等の実施




【重点活動③】食料問題への取り組み

 (1) 食品残渣の削減等に資する食べきりアイテムの推進

 (2) 災害時の食糧支援

 (3) 国連WFP（世界食糧計画）の活動の応援

- 当社の通販サイトを通じて、途上国の子供達の給食支援への寄付を継続します。

 (4) 化成品事業において、食品ロス削減に資する包装資材の提供促進

- 食品の品質保持長期化を可能とする高機能包装資材の提供に取り組みます。



🍄 社会及び地域への貢献を目指して



【重点活動①】 地域活性化と地域経済・文化への支援

🍄 (1) スポーツへの協賛

- 地元のプロスポーツの他、心身の健康を育むスポーツ活動及び競技者の育成を支援します。

< AC長野パルセイロ（プロサッカー） > < 信濃グランセローズ（プロ野球 / BCリーグ） > < 信州プレイブウォリアーズ（プロバスケットボール） > 等への協賛
 < 長野県小学生相撲選手権大会 > 等の支援



🍄 (2) 文化芸術振興への取り組み

- 長野県県民文化会館（ホクト文化ホール）のネーミングライツ（施設命名権）の取得を通じ、地域の文化芸術振興の基盤づくりに貢献します。

🍄 (3) 地域に根差した企業活動

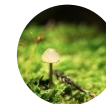
- 全国展開するきのこセンターについては、それぞれの地域における「地元雇用」を推進します。
- 各地域における祭り・イベント等に参加、交流を深め、地域との一体感を大切にします。



【重点活動②】 生物科学研究と人材育成への支援

🍄 公益財団法人ホクト生物科学振興財団への寄付

- 生物科学分野の研究助成を通じ、科学及び産業の発展と人材の育成、笑顔あふれる社会の実現に貢献します。



【重点活動③】 全ての人々が健康になるための取り組み

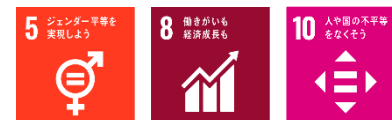
🍄 ピンクリボン活動・がん征圧活動への応援

※ピンクリボン活動：乳がんの「早期発見・診断・治療」を啓蒙する活動

- 全ての人々が健康であることを願い、ピンクリボン活動及びがん征圧活動応援のため啓蒙活動への協賛・きのこ売上金の一部寄付等を行います。



社員の幸せに繋がる職場を目指して



【重点活動①】 ジェンダー平等に向けた取り組み

(1) 有給休暇取得日数増加推進と月間平均残業時間45時間以上の社員“ゼロ”への取り組み

- 子供の健やかな成長には育児への積極的参加が不可欠です。同時に、社員のライフワークバランスの実現に向け、働きやすい職場環境づくりに取り組みます。



(2) 男性社員の育児目的休暇取得の推進

(3) 女性管理者実現のためのキャリア形成への取り組み

- 女性の管理職の登用を目指し、意識改革と知識・スキルの向上に向けた育成に取り組み、成長のためのサポートを行います。



【重点活動②】 ダイバーシティの推進

多様な人材が力を発揮できる職場環境づくりへの取り組み

- 女性・シニア・障がい者・外国籍人材等の採用と活用に取り組みます。多様性に対応できる制度の充実、お互いを尊重し合いながら働くための研修等を導入します。
- 勤務体系についても、多様な働き方の実現に向け、諸制度の拡充と創設に取り組みます。（私傷病休暇制度・在宅勤務制度等）



【重点活動③】 健康経営の実現

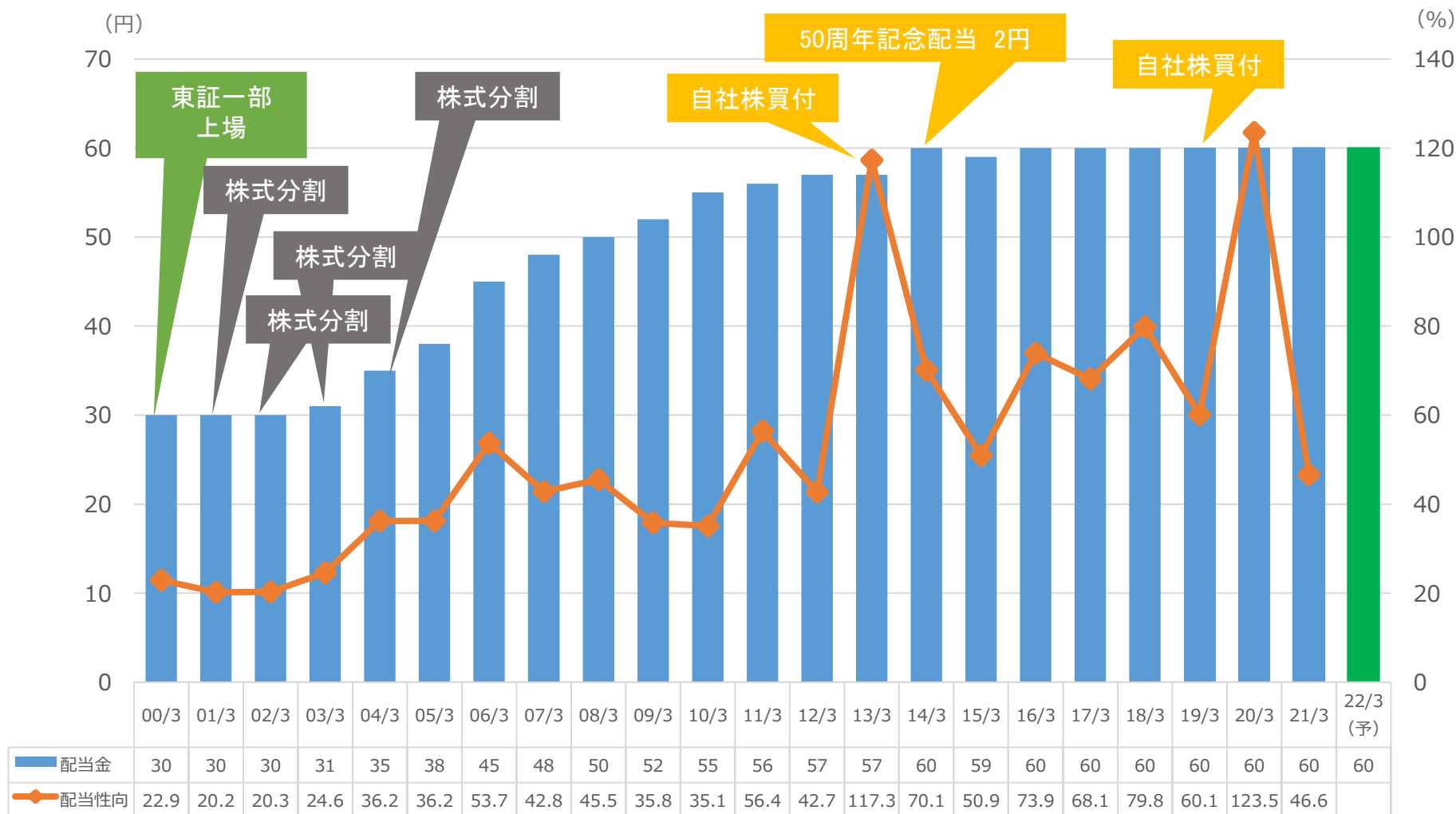
「健康経営優良法人」の取得に向けた取り組み

- 健康を標榜する企業として、従業員の健康と健全経営に取り組む一環として取得に取り組みます。

1. 2022年3月期第2四半期 決算報告(連結)

2. SDGsへの取り組みについて

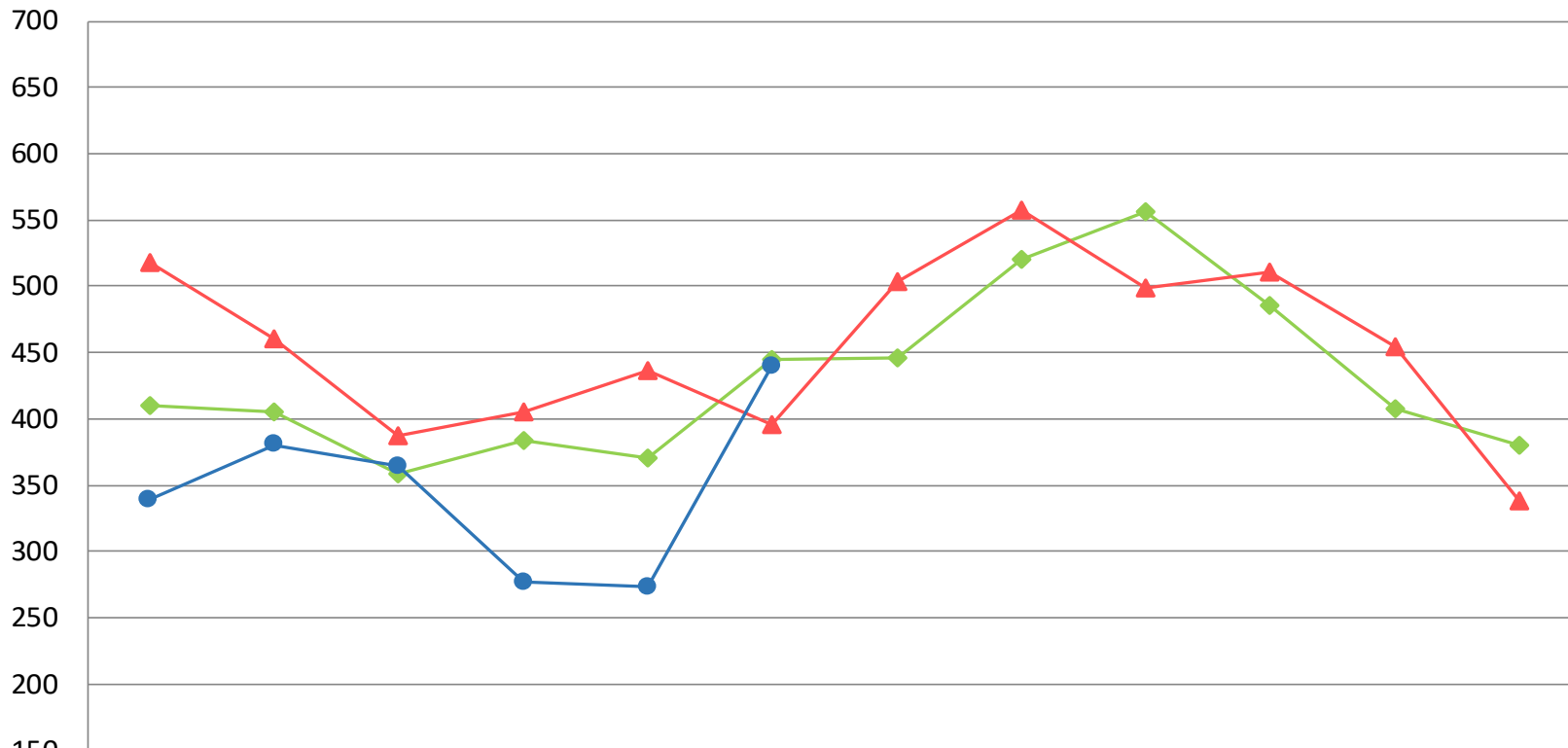
3. 参考資料



今後も安定配当を維持（当期は据え置きの計画）

▶▶ (参考)ブナシメジ 市場取引価格の推移

(円/kg) 月次の価格推移(2019~2021年度)



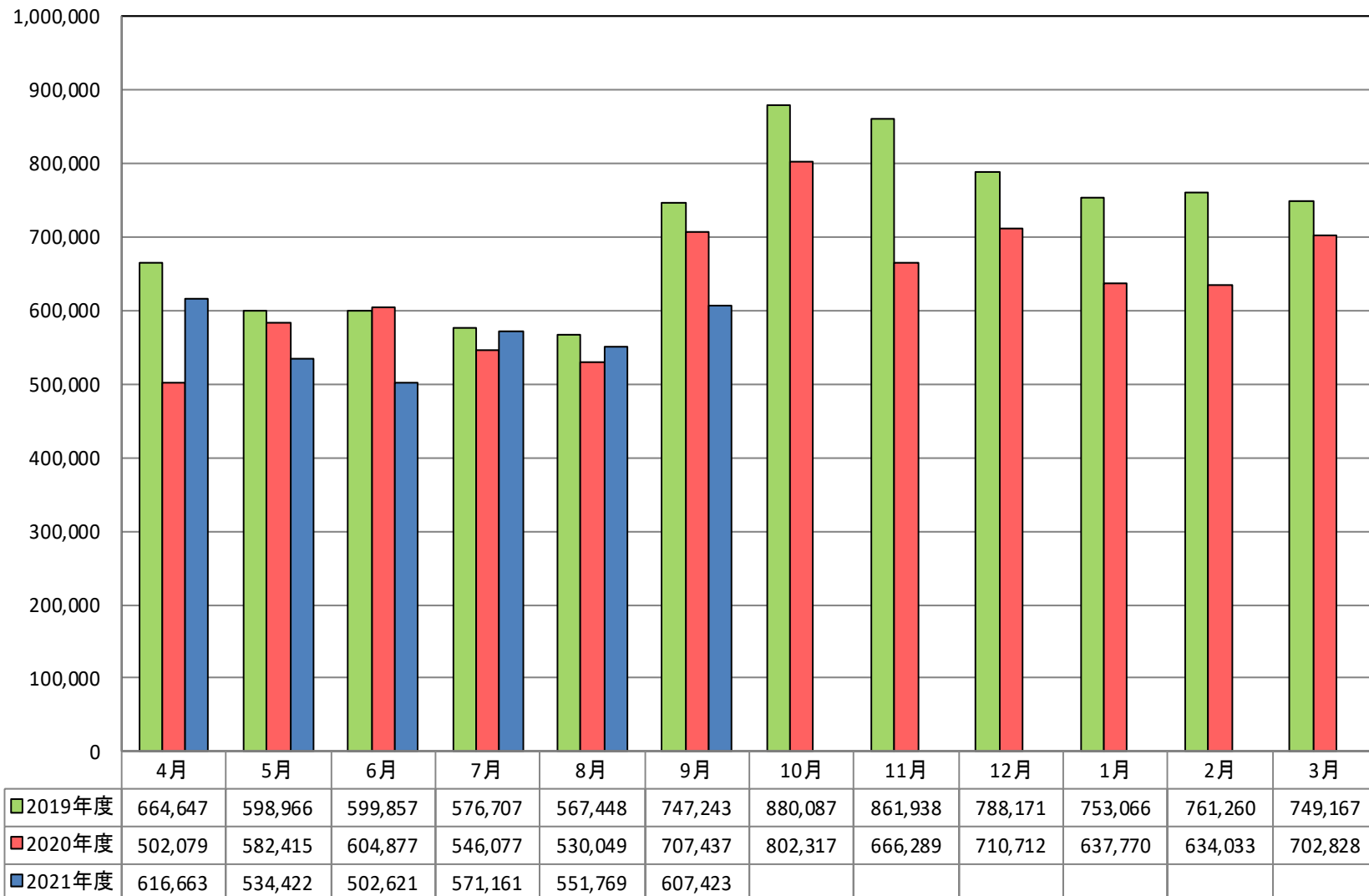
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
◆ 2019年度	410	405	358	384	370	445	446	520	556	486	408	380
▲ 2020年度	518	460	387	406	437	395	504	558	499	511	454	338
● 2021年度	339	381	365	277	273	440						

平均 価格
437
456
346

▶▶ (参考)ブナシメジ 市場販売量の推移

月次の販売量推移(2019~2021年度)

(kg)

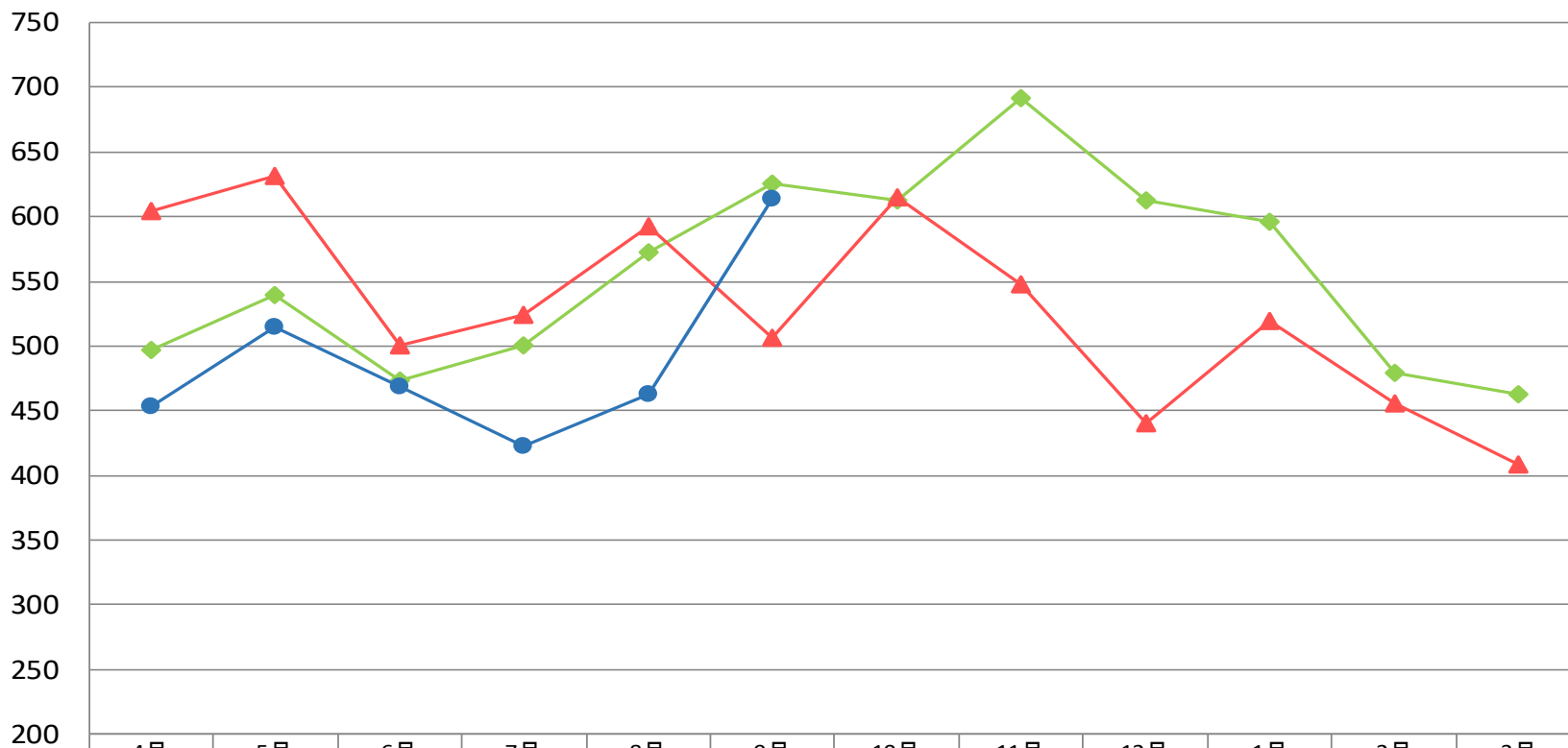


年間販売量	8,548,557
	7,626,883
	3,384,059

▶▶ (参考)エリンギ 市場取引価格の推移

月次の価格推移(2019～2021年度)

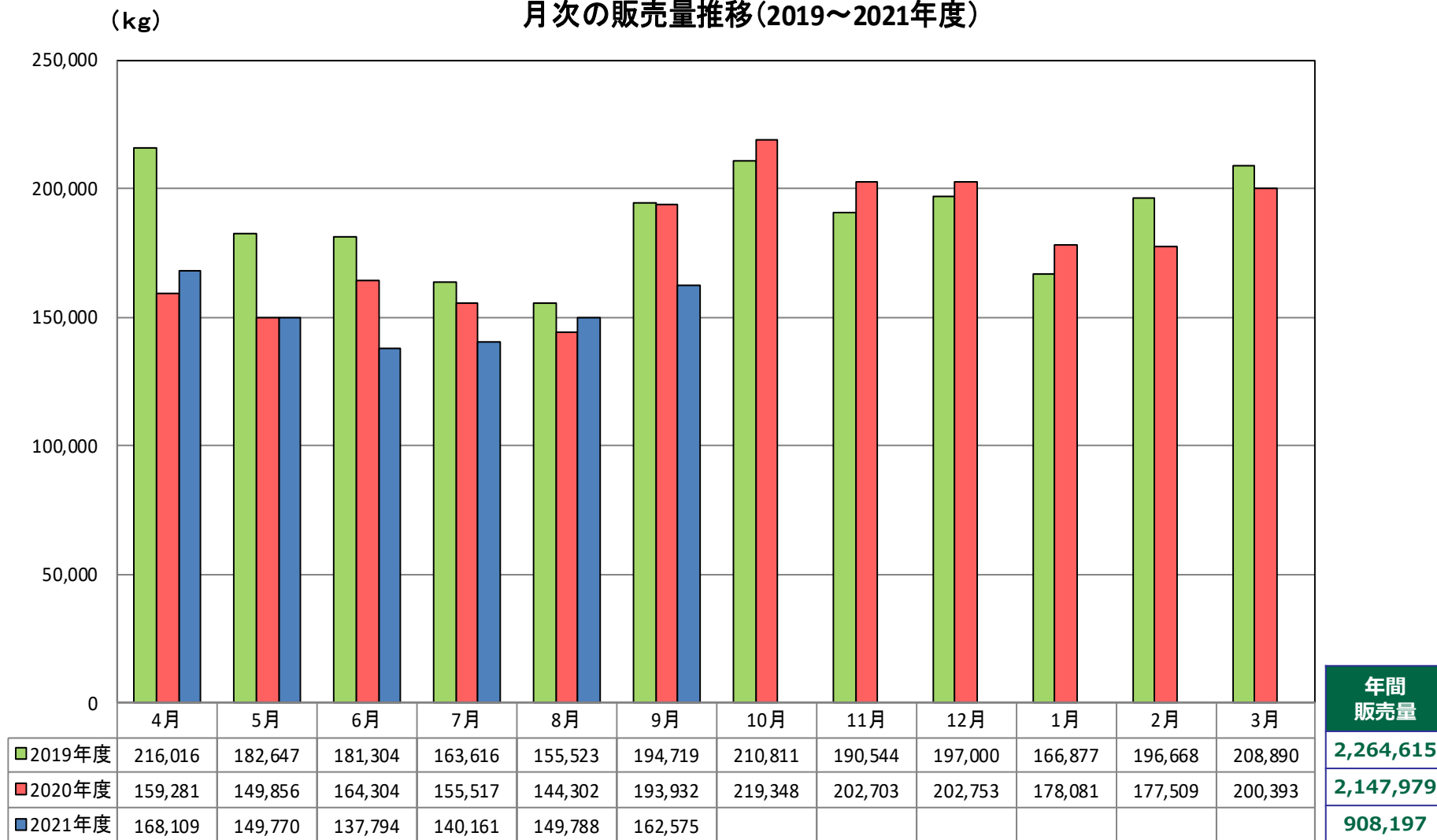
(円/kg)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
◆ 2019年度	497	539	473	501	572	625	612	691	612	596	480	463
▲ 2020年度	605	631	501	524	592	506	614	547	441	519	456	409
● 2021年度	453	514	468	422	463	613						

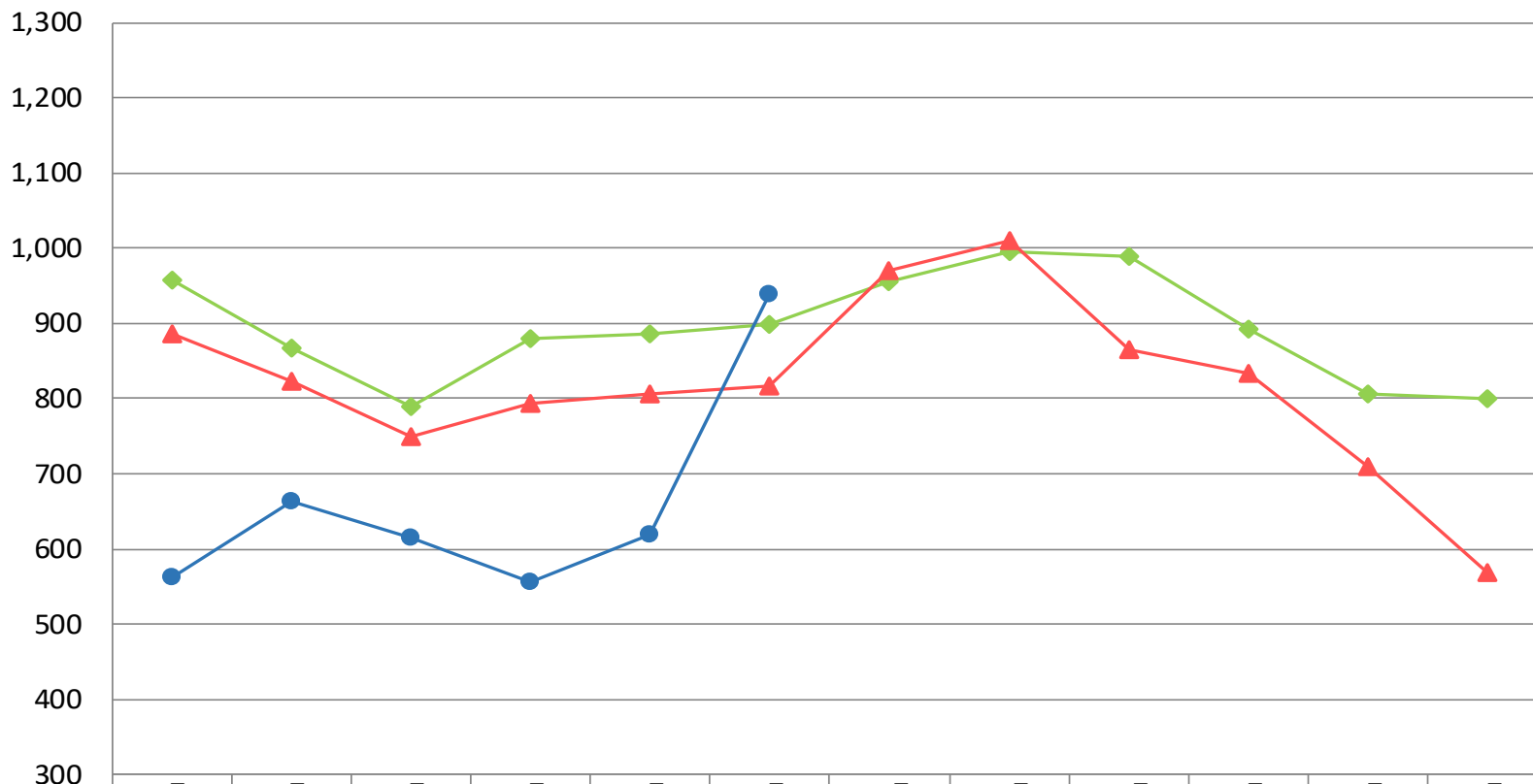
平均 価格
555
525
491

月次の販売量推移(2019~2021年度)



月次の価格推移(2019~2021年度)

(円/kg)

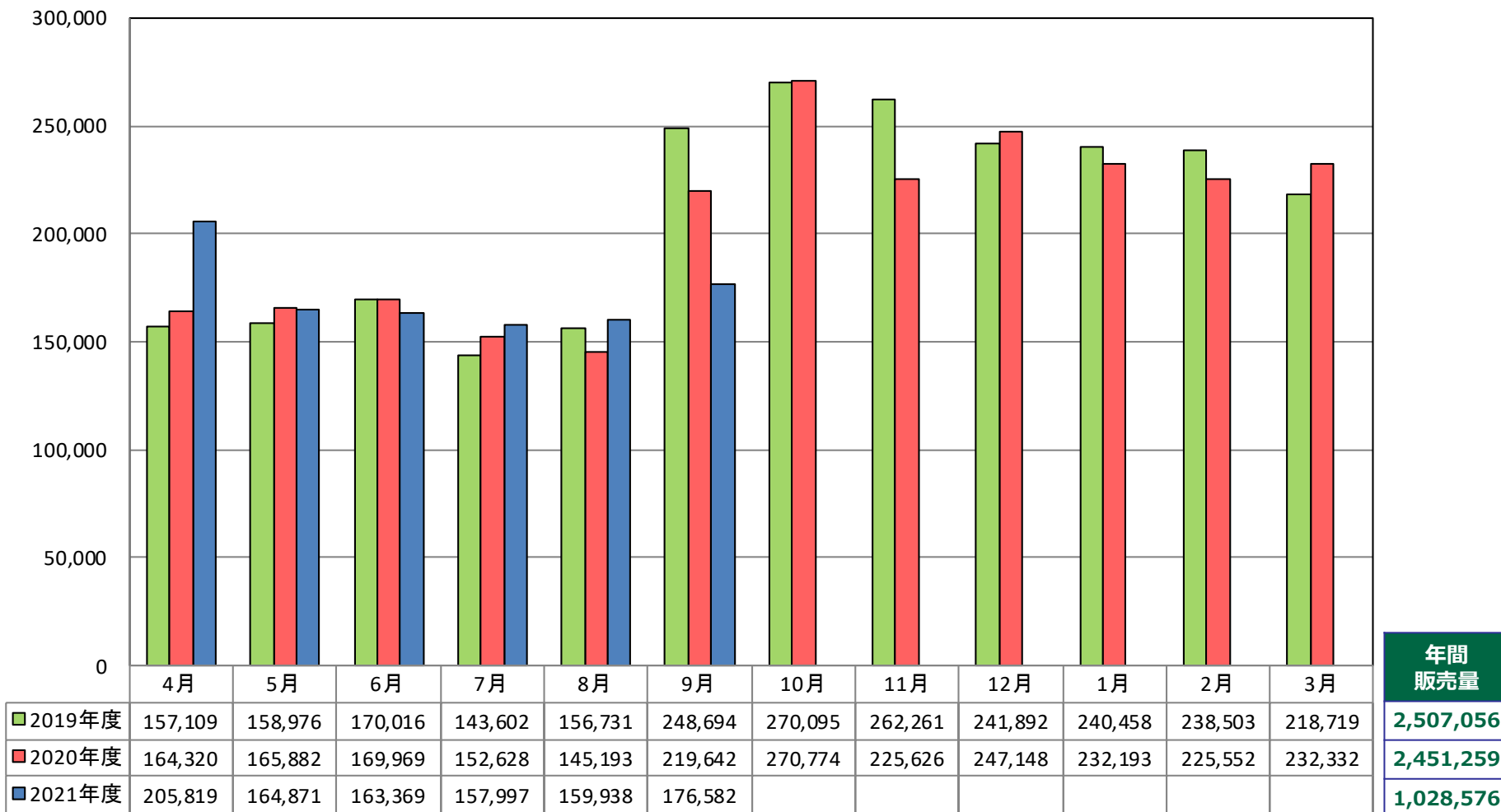


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
◆ 2019年度	957	867	789	879	886	899	955	996	988	892	806	799
▲ 2020年度	886	822	749	794	806	816	970	1,010	866	834	708	568
● 2021年度	562	663	616	557	618	939						

平均 価格
898
823
660

月次の販売量推移(2019～2021年度)

(kg)



HOKTO ホクト株式会社



所在地	長野県長野市	時価総額	65,617百万円
代表者	代表取締役社長 水野雅義	株主資本	50,881百万円
証券コード	1379	従業員数	4,178人
上場市場	東京証券取引所市場第一部	主要事業	きのこの生産・販売
発行済株式数	33,359,040株		(2021年9月末現在)



ホクト産業株式会社
化成品の製造・販売



HOKTO KINOKO COMPANY
北米でのきのこ生産・販売



HOKTO 好菇道
台湾北斗生技股份有限公司
台湾でのきのこ生産・販売



株式会社アーデン
レトルトパウチ食品の製造

株式会社サン・メディカ
Mushroom Wisdom, Inc,



HOKTO MALAYSIA SDN.BHD.
東南アジアでのきのこ生産・販売

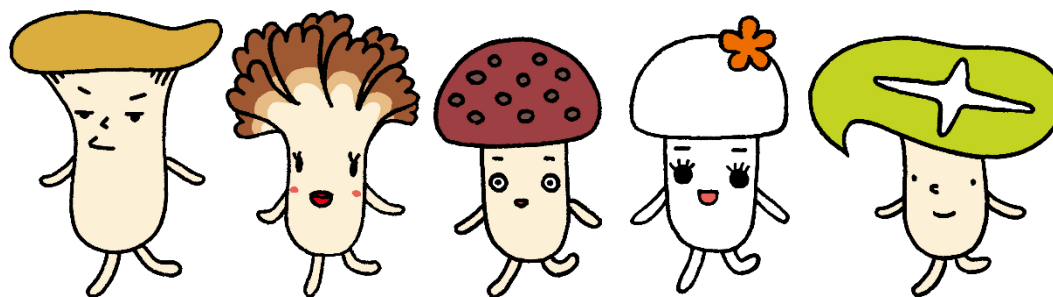
IRに関するお問い合わせ

管理本部 広報・IR室

TEL: 026-259-5955

ir-k@hokto-kinoko.co.jp

ホクト株式会社



ホクト株式会社

2022年3月期第2四半期 決算説明資料
(連結)

2021年11月

